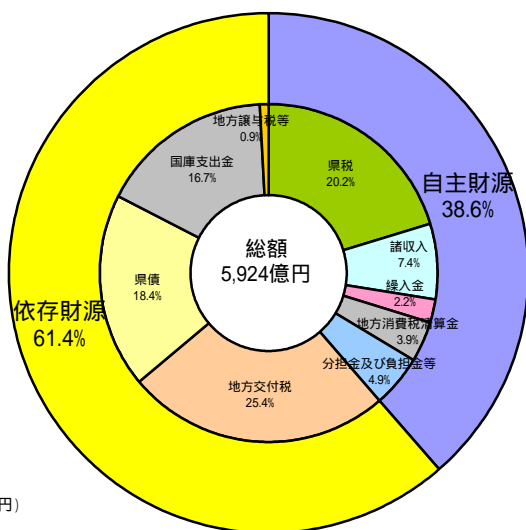


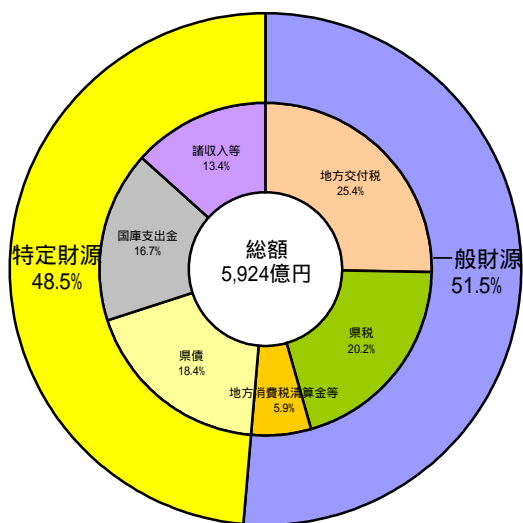
歳入・歳出それぞれについて詳しく教えてください。

一般会計歳入の状況 (H15決算)

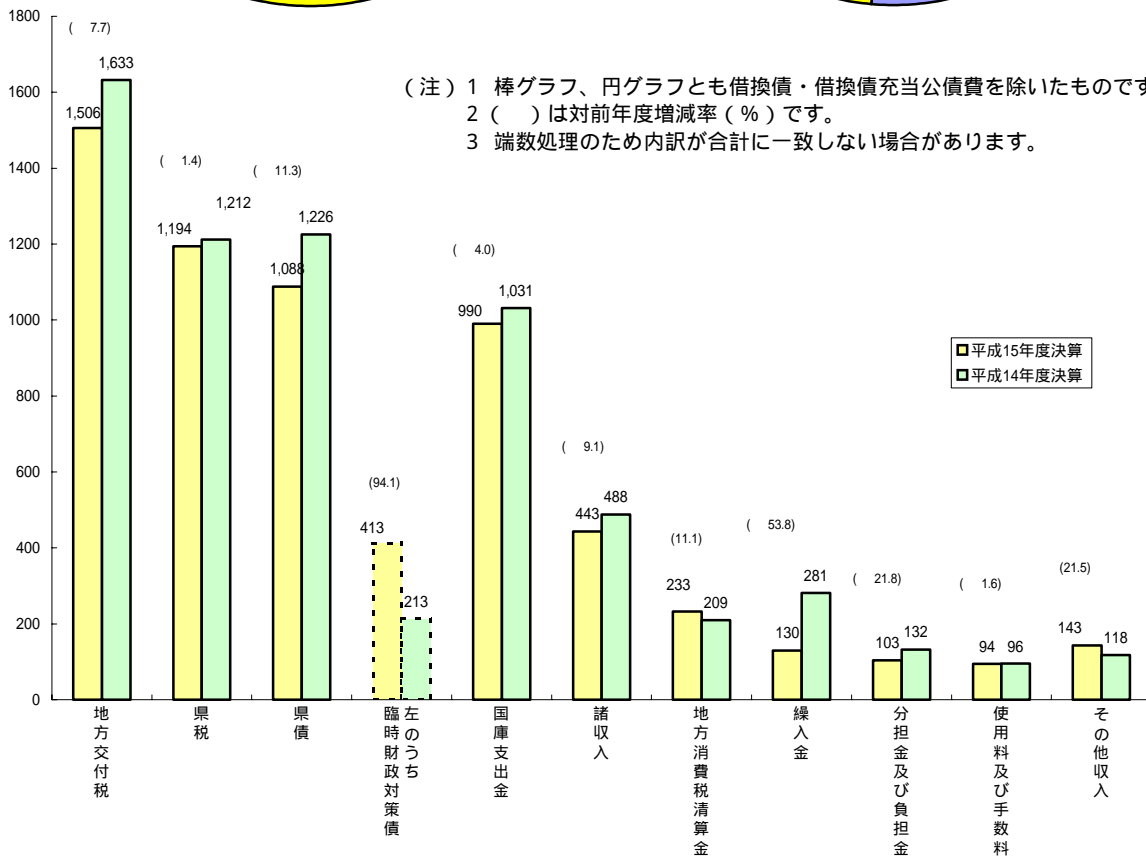
歳入自主財源・依存財源別



歳入一般財源・特定財源別



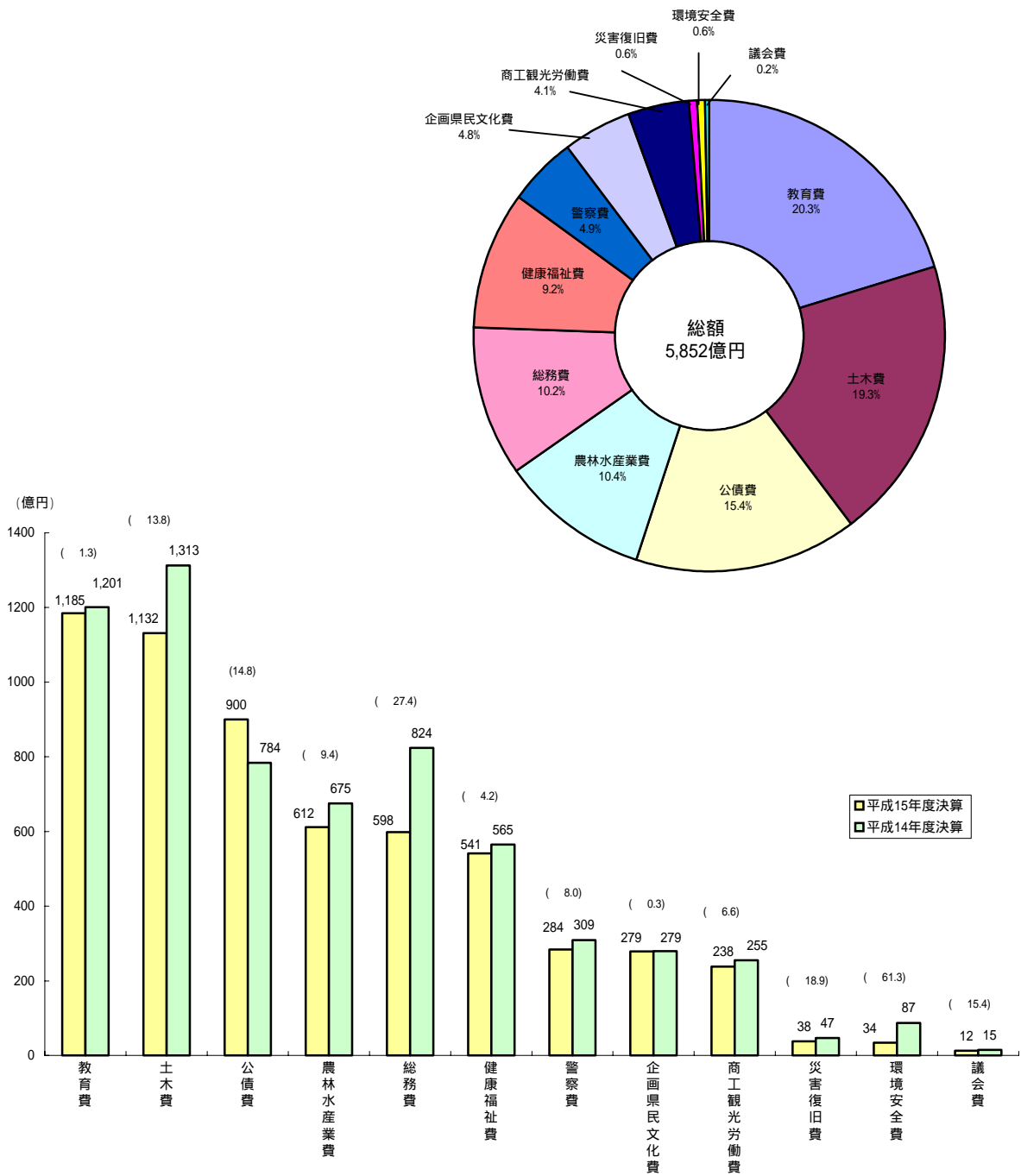
(億円)



(注) 1 棒グラフ、円グラフとも借換債・借換債充当公債費を除いたものです。  
 2 ( )は対前年度増減率(%)です。  
 3 端数処理のため内訳が合計に一致しない場合があります。

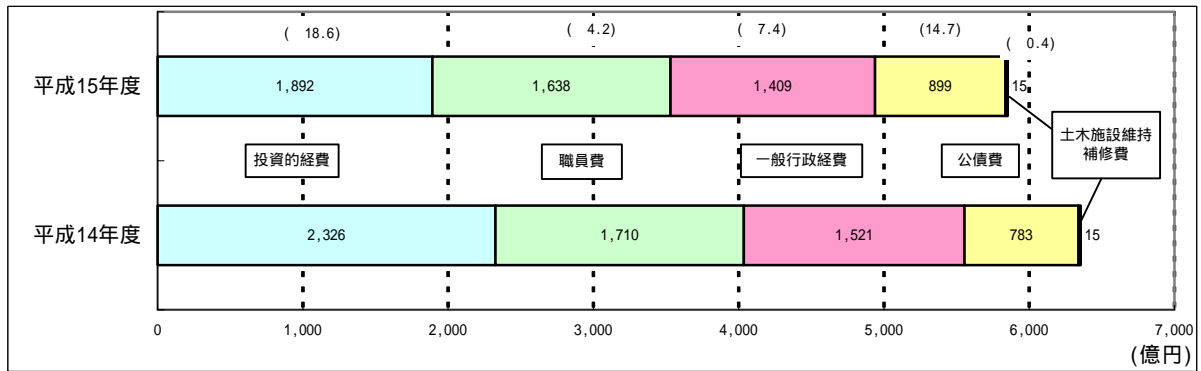
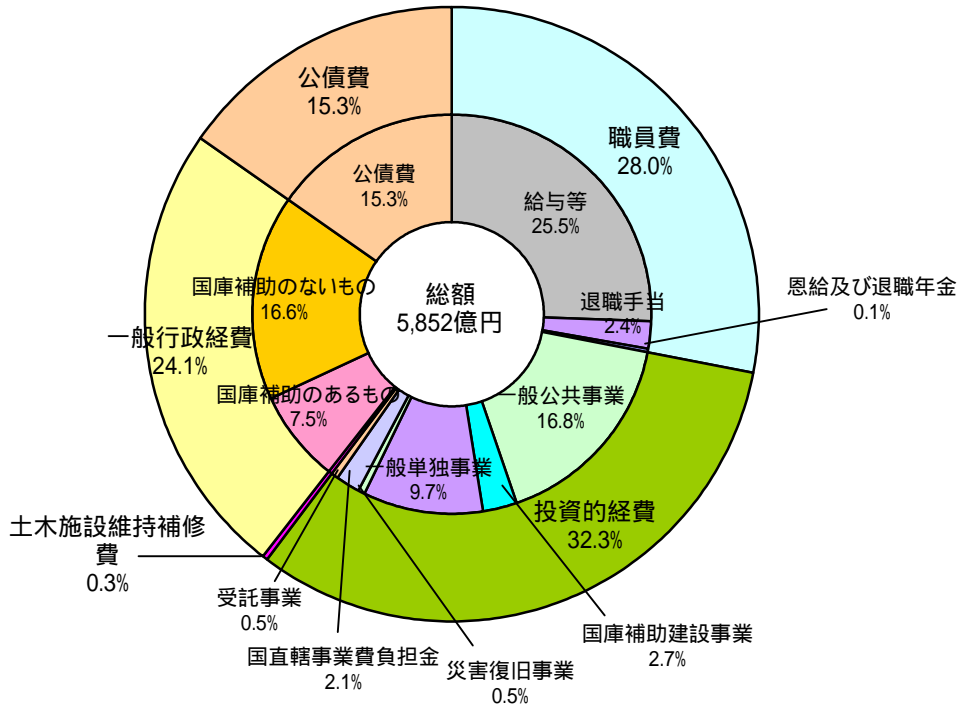
地方交付税は、対前年度比 7.7%、127 億円の減となりました。  
 県税は、対前年度比 1.4%(17 億円)の減と 3 年連続の減少となりましたが、法人関係税が対前年比 5.7%(19 億円)の増となるなどの明るい動きが出てきました。  
 県債は、臨時財政対策債が増加する一方、地方債発行抑制や事業費の縮減に努めたことから、対前年度比 11.3%、138 億円の減となりました。

一般会計歳出の状況（目的別（款別）内訳）（H15決算）



歳出を目的別（款別）にみると、構成比では教育費 20.3%が最も大きく、次いで土木費が 19.3%、公債費に 15.4%となっています。  
 総務費は、新県庁舎整備の完了に伴い 27.4%、環境安全費はR D F 専焼炉整備の完了に伴いの 61.3%の大幅減となりました。

一般会計歳出の状況（性質別内訳）（H15決算）



歳出を性質別にみると、構成比では投資的経費 32.3%が最も多く、職員費が 28.0%、一般行政経費が 24.1%となっています。  
 投資的経費は、新県庁舎の整備完了、RDF専焼炉の整備が完了したことにより、18.6%の減となりました。